

## 小説家 真山 仁氏を招き「ハゲタカ著者が見る世界の未来、日本の展望 ー半導体に希望はあるかー」を開催

### 【概要】

小説家の真山 仁氏をお招きし、7月16日(木)講演会「世界の未来、日本の展望ー半導体に希望はあるかー」を開催します。真山氏は今年2月に半導体産業をテーマとしたハゲタカシリーズ第6弾『チップス ハゲタカ 6』を刊行しました。本講演では半導体をめぐる世界情勢と日本の明日について、熱く語っていただきます。学内外のどなたでも参加できます。

### 【趣旨】

次世代半導体の国産化を目指す Rapidus 株式会社の進出により、北海道は世界の半導体産業をめぐる大きな潮流のなかに立ち始めています。半導体は、AI、自動車、医療、エネルギーなど、私たちの暮らしと社会基盤を支えるだけでなく、経済安全保障や国際競争の要でもあります。小説ハゲタカシリーズで資本主義の光と影を描いてきた真山氏は、新作『チップス ハゲタカ 6』で、半導体をめぐる企業、国家、人間の思惑に迫りました。半導体の未来は、技術者や研究者だけが担うものではありません。経済、法律、国際関係、教育、デザイン、地域づくりなど、あらゆる分野でこれから社会に出ていく学生のみなさんが、次の時代を形づくる当事者です。本イベントを、北海道でいま半導体を考える意味、そして世界の未来と日本の展望を自分自身の問題として考えるきっかけにしてください。



ハゲタカ著者が見る世界の未来、日本の展望 150<sup>th</sup>  
HOKKAIDO UNIVERSITY

ー 半導体に希望はあるか ー

ゲスト  
**真山 仁** 氏 (小説家)

2004年、企業買収と日本経済の再生を描いた『ハゲタカ』でデビュー。2026年2月、ハゲタカシリーズ第6弾となる『チップス ハゲタカ 6』を刊行。半導体をめぐる経済安全保障、産業競争、国家戦略の現在に迫った。

日時：2026年7月16日 木 18:20～20:00 (開場18:00)  
会場：北海道大学理学部5号館大講堂  
<https://www2.sci.hokudai.ac.jp/contact-access>

参加：学生/大学院生のみなさん。半導体に興味のある方どなたでもご自由に参加いただけます。参加費不要

\*水産系、環境科学系、北入研究科に在籍など、会場で参加できない方はオンラインでも参加できるように配慮します

主催：北海道大学 半導体フロンティア教育研究機構 (IFERS)  
共催：工学研究院/理学研究院/教育イノベーション機構/ Ph.Discover

Photo: Arseny Volkovskiy

- 【日 程】** 令和 8 年 7 月 16 日（木）18 時 20 分～20 時 00 分（受付：18 時 00 分から）
- 【場 所】** 北海道大学理学部 5 号館大講堂（札幌市北区北 10 条西 8 丁目）  
札幌駅北口より徒歩 15 分
- 【主 催】** 北海道大学半導体フロンティア教育研究機構（IFERS／アイファース）
- 【共 催】** 北海道大学大学院理学研究院、北海道大学大学院工学研究院、北海道大学教育イノベーション機構、Ph.Discover
- 【対 象】** 北海道大学の学生・教職員、一般参加者
- 【募集人数】** 会場 270 人（事前申込制）
- 【参加費】** 無料
- 【プログラム】** 18 時 20 分～ 趣旨説明：太田泰彦（北海道大学工学研究院特任教授）  
18 時 23 分～ 話題提供：真山 仁（小説家）  
19 時 10 分～ 鼎 談：真山 仁（小説家）／石森浩一郎（北海道大学副学長／半導体フロンティア教育研究機構長）／太田泰彦（北海道大学工学研究院特任教授）  
19 時 50 分～ 閉会挨拶：網塚 浩  
（北海道大学理事・副学長／教育イノベーション機構長）
- 【イベントサイト】** <https://www.semicon.hokudai.ac.jp/news/2688/>

#### お問い合わせ先

北海道大学半導体フロンティア教育研究機構事業支援室 上田（うえだ）・石堂（いしどう）

T E L 011-706-3205 メール semicon-jimu@general.hokudai.ac.jp

#### 配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp